熊谷市
記者クラブ取材情報

令和　5年　7月28日発表
担当課:危機管理課

タイトル

令和5年度　熊谷市総合防災訓練の開催

1．日時　令和　５年　８月２６日（土）　　９時００分から正午

2．場所　熊谷荒川緑地 自由広場（荒川大橋下流側 左岸）

3．事業概要

【目的】
　大規模地震災害を想定し、市・防災関係機関・住民・事業所等が合同で、各種訓練を実施し、相互連携の強化と災害対応力の向上を図ります。
　また、災害体験や災害関連用品等の展示を行うことにより、「もしも」に備えるきっかけ作りの場を提供します。

【内容】
　埼玉県北部を震源域とする直下型地震（熊谷市の最大震度は６強）の発生を想定し、シェイクアウト訓練、情報収集訓練、広報訓練、避難訓練、初期消火訓練、負傷者救助救出訓練、ライフライン事業者による応急復旧訓練などを実施します。今回は、市内の自主防災会の協力を得て、訓練を実施、実効性の向上に役立てます。
　また、災害体験や展示では、豪雨・土砂災害体験車による災害体験や応急手当の体験、防災用品の展示、住宅耐震相談などを行うほか、炊出し品（味噌汁、おにぎり）の配布を行います。

【経緯・経過】
　本市においては、総合防災訓練を隔年で実施してきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により平成３０年度以来、５年ぶりの開催となります。

4．特徴やPRポイント

・約６０の関係機関、企業及び団体が参加予定です。
・防災の日の９月１日ではなく直近の土曜日に実施することにより、市民の参加及び協力を得られ、防災意識の向上を図ることが期待できます。

5．その他

【主催】熊谷市
【代表者】熊谷市長　小林哲也
【参加団体】陸上自衛隊第３２普通科連隊、航空自衛隊熊谷基地、熊谷警察署、東京ガス㈱熊谷支社、東京電力パワーグリッド㈱熊谷支社、NTT東日本－関信越、各災害協定締結団体、自主防災会等

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者　危機管理課　浅見、高山
連絡先　048-524-1111（内546）

令和5年度　熊谷市総合防災訓練

1　目　　的

大規模な地震災害の発生を想定し、市、防災関係機関、住民、事業所等が合同して、各種の実践的な訓練を実施することにより、防災意識の高揚及び防災対策の強化を図ることを目的とする。

2　訓練項目

下図のとおり





3　実施日時

令和5年8月26日（土）　9時00分～　正午まで

4　訓練会場

熊谷荒川緑地　自由広場（荒川大橋下流側 左岸）

5　訓練想定

埼玉県北部を震源域とする直下型地震（熊谷の震度は6強）が発生し、家屋や道路の損壊等のほか、ライフライン施設も被災。　また、火災も各所で発生し、被災者及び死傷者も、かなりの人数に及んでいる模様。

6　参加機関団体等

参加団体

約60団体



- 熊谷市・熊谷市消防本部
- 陸上自衛隊・航空自衛隊
- 熊谷警察署
- 熊谷郵便局
- 熊谷商工会議所
- 熊谷市医師会・歯科医師会
- 東京ガスネットワーク（株）埼玉支社
- 東京電力パワーグリッド（株）熊谷支社
- 東日本電信電話（株）熊谷営業支店
- 各災害協定締結団体
- 自主防災会
- 熊谷市消防団
- その他　関係団体



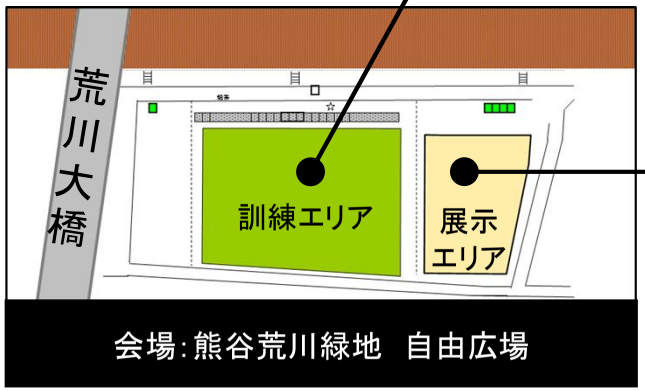
7　来賓

- 衆議院議員
- 県議会議員
- 市議会議員
- 防災会議委員　等

訓練内容

- ○ 災害対策本部設置訓練
- ○ 情報収集訓練
- ○ 広報訓練
- ○ 避難訓練
- ○ 初期消火訓練
- ○ 仮設トイレ設置訓練
- ○ 電気（照明）設備仮設訓練
- ○ 負傷者救助救出、救護等訓練
- ○ 道路啓開訓練
- ○ 救援物資輸送訓練
- ○ 救援物資受入れ及び配送訓練
- ○ 救助救出訓練及び消火訓練
- ○ 水道施設仮復旧訓練
- ○ ガス供給施設仮復旧訓練
- ○ 電力施設仮復旧訓練
- ○ 飲料水の応急給水訓練

※参加機関、訓練内容、展示は調整中



災害体験・展示

- ① 初期消火体験
- ② 自然災害体験
- ③ 応急手当体験
- ④ 住宅用火災報知器設置の啓発
- ⑤ 住宅の耐震相談
- ⑥ 防災用品の展示
- ⑦ 災害用備蓄品の展示
- ⑧ 災害用伝言ダイヤルの体験
- ⑨ 防災関連サービスの展示
- ⑩ ガス関連器具の展示
- ⑪ ペットに関する防災対策の展示
- ⑫ 気象関連の展示
- ⑬ 災害対策資機材等の展示
- ⑭ 奉仕活動の展示
- ⑮ 炊き出し（おにぎり、みそ汁）